

「治療と仕事の両立支援について」

～働く人が仕事を諦めないために企業ができること～

主催 (一社) 大田労働基準協会 (幹事)・(一社) 品川労働基準協会
渋谷労働基準協会・(一社) 三田労働基準協会
(一社) 新宿労働基準協会

従業員が「がん」と診断されたとき、どう対応しますか？

がんや脳卒中などの深刻な疾病を抱える従業員に対して、企業はどのように支援すべきでしょうか？
突然「がん」と告げられたとき、どう対応すべきか迷ったことはありませんか？

日本人の約2人に1人が罹患する「がん」。医療の進歩により、多くの方が治療を受けながらも仕事を続けています。それでも約20%の方ががん診断後に退職や廃業を余儀なくされているのが現状です。

上司や人事担当者が「疾病性」と「事例性」を正しく理解することにより、従業員が安心して治療に専念し、働きやすい環境を提供することが可能となります。加えて、従業員のワークライフバランスやエンゲージメント向上にもつながります。

本講義では、がん治療と仕事の両立を支援するための就業支援取り組み事例をご紹介します。

- 1、日時 2025年2月19日(水) 14:30～16:00 (受付時間 14:15～)
- 2、会場 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 第1研修室ホール (裏面案内図参照)
- 3、内容
挨拶 一般社団法人 大田労働基準協会 基準部会長
社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院
理事長 井 範先生 脳神経外科専門医 認知症学会専門医

第1部 「がん治療に関する現状」

- ・解説 (15分)
- ・事例発表等 (60分)

講師 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院

理事 人事部 部長 清水 まゆ氏 (薬剤師)

第2部 「人事労務担当者ができること」

- ・講義 (20分)
- ・Q & A (40分)

講師 社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院

人事部 副部長 田中 圭吾氏 (社会保険労務士)

- 4、定員 30名
- 5、会費 無料
- 6、申込方法等

受講申込：裏面「申込書」により大田労働基準協会あて Fax 03-3738-0128 して下さい。

申込受付：受講可能な場合は受講番号を記入のうえ「受講票」として申込担当者に Fax 返信いたします。

受講者は、Fax された受講票を当日受付にご提出下さい。

- 7、問合先 (一社) 大田労働基準協会 電話：03-3738-0118 FAX：03-3738-0128